

## グルコサミン 2.0 の特長

- ★生体内利用率の高い N-アセチルグルコサミンを高配合。吸収されやすく関節滑液に移行しやすい特長を持ち、コンドロイチン硫酸（結合組織の主成分）やヒアルロン酸（滑液の主成分）などの産生に寄与します。
- ★熱に弱いⅡ型コラーゲン（結合組織の構成成分）を鶏軟骨から熱を用いない特殊な手法で抽出。グルコサミンと協調して働き、天然に近い形のまま体内に吸収される非変性Ⅱ型コラーゲンを配合。
- ★N-アセチルグルコサミン本来の優しい甘みを生かし、砂糖不使用でも水なしで美味しくお召し上がりいただけます。持ち運びに便利な個包装タイプ。

オススメ

肌のたるみやしわ・目の渇きなど保水力の低下が気になる方、関節の健康を保ちたい方 など

## 商品の内容

価格：7,776 円（税抜 7,200 円）  
 形状：顆粒分包  
 内容量：1.1g×45 袋  
 主要成分（1 袋中）：  
 N-アセチルグルコサミン………600 mg  
 非変性Ⅱ型コラーゲン ……1.6 mg

### 製品リニューアル

- 生体内利用率に優れる N-アセチルグルコサミンを増量。1 袋あたり 1.1 g と少ない内容量で多くのグルコサミンを摂取できるようになりました。
- 特定原材料 7 品目不使用でアレルギーフリーになりました。えび・かにアレルギーの方もお召し上がりいただけます。

## ロイチン・B グルコの特長

- ★加齢に伴い体内での合成量が低下するグルコサミンとコンドロイチン硫酸を配合。グルコサミンはヒアルロン酸やコンドロイチン硫酸の前駆体であり、全身の保水力や弾力性に関与します。コンドロイチン硫酸は関節軟骨や靭帯といった結合組織の主要構成成分です。これらは 20 歳をピークに合成量が減少することから、積極的な摂取が望まれる栄養素です。
- ★有効成分ボスウェリア酸を豊富に含むボスウェリアエキスを配合。ボスウェリアはインド伝承のハーブで、有用成分であるボスウェリア酸は炎症・痛みに関わる反応を阻害することがわかっています。いま痛みがある方のサポートにご活用ください。

オススメ

立つ・座るなどの日常の動作が気になる方、階段での移動に不安を感じる方 など

## 商品の内容

価格：9,180 円（税抜 8,500 円）  
 形状：ハードカプセル  
 内容量：375mg×200 粒  
 主要成分（1 粒中）：  
 グルコサミン塩酸塩……… 187.5 mg  
 コンドロムコ多糖・タンパク質…56.5 mg  
 コンドロイチン硫酸………22.6 mg  
 ボスウェリアエキス末………37.5 mg  
 総ボスウェリア酸 …… 30 mg

【アレルギー】えび、かに  
 ※妊娠・授乳中の方は、医師にご相談ください。

株式会社ヨーゼフ ● キャンペーン案内

# グルコサミン 2.0 ロイチン・B グルコ

期間 2023年10月2日（月）～11月10日（金）

11/10（金）23：59 までにご注文・ご入金いただいたものを対象とさせていただきますのでご了承ください。なお、このキャンペーンは 1 回のご注文のうち、5 個単位ごとに自動適用され、通常の割引（15～30%）も適用されます。

## キャンペーン内容

### ■グルコサミン 2.0



5 個のご注文で + 1 個サービス  
 38,880 円 (税抜 36,000 円) + 7,776 円 (税抜 7,200 円)

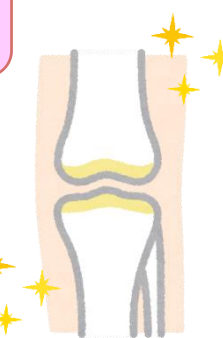
### ■ロイチン・B グルコ



5 個のご注文で + 1 個サービス  
 45,900 円 (税抜 42,500 円) + 9,180 円 (税抜 8,500 円)

身体のスムーズな動きに欠かせない！  
コンドロイチン硫酸とグルコサミン

関節や靭帯などの「結合組織」は、硬い骨と骨をつなぐ役割を果たします。この結合組織の主要構成成分であるコンドロイチン硫酸は、軟骨や皮膚、血管、粘液などに広く分布しており、グルコサミンから生合成されます。今回は、関節や軟骨との関わりだけではなく、肌の弾力や眼の乾燥など、身体のうるおいに欠かせない動きについてもご紹介します。



今回は発達障害の特徴と治療について  
分かりやすく説明しています。

★チャンネル登録をお願いします★

※ ご注文は、店舗、FAX、ホームページ会員サイトよりお願いします。  
 キャンペーン品の返品はご容赦ください。  
 ※ 本キャンペーン文書は、発売元の情報に基づき、(医)マリヤ・クリニックが編集しております。

株式会社ヨーゼフ 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 6-19-19 MY ビル  
 Tel. 043-207-6035 Fax. 043-207-6036 HP. <https://yozeph.com/> Mail. info@yozeph.com

# 関節の強化と身体のうるおいに欠かせない！グルコサミンとコンドロイチン硫酸

## グルコサミンとは？

グルコースとグルタミンから作られる、アミノ糖の一種。ヒアルロン酸やコンドロイチン硫酸などのムコ多糖の産生に不可欠で、軟骨の構成要素の1つとして体内で利用される。

## コンドロイチン硫酸とは？

グルコサミンから作られるムコ多糖の一種。軟骨、関節、皮膚、骨など結合組織の主要構成成分となる。

## ムコ多糖とは？

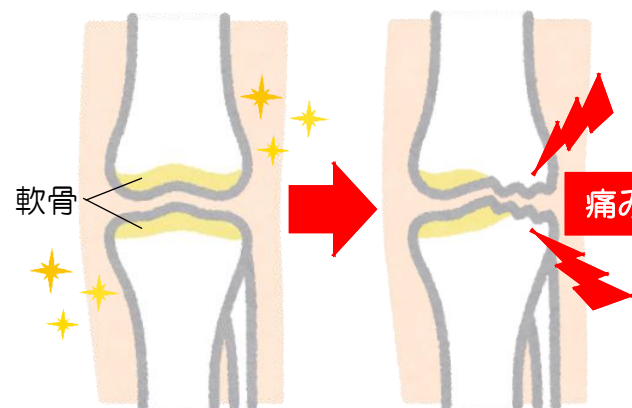
ヒアルロン酸、コンドロイチン硫酸などのアミノ酸を含んだ多糖。全身の細胞表面やその周りで、ムコ多糖がスポンジのように多量の水（体液）をしっかりと捉えることで身体の保水力を高め、細胞に栄養を運び不要な老廃物の排出を助けるなど、身体の「循環と代謝」を支えている。

## 関節の強化

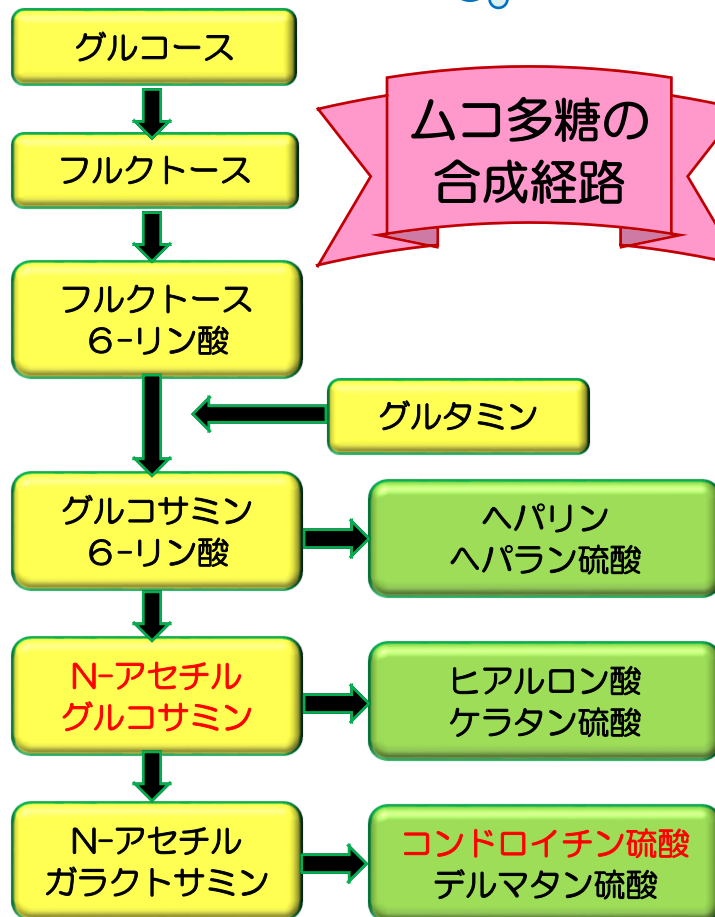
人の骨格は、硬い骨が206個つながってできていますが、その骨と骨をつないでいるのが関節や靭帯などの結合組織です。関節軟骨は、骨の先端にある滑らかな組織で、例えば膝関節の場合、厚さが5mm程あります。この軟骨が関節面を覆い受ける衝撃を吸収し、骨と骨との摩擦を防ぐ働きをします。そのため関節軟骨はスポンジのように水を大量に含むようになっています。

関節軟骨の構成成分は水分が60~80%、Ⅱ型コラーゲンが15~20%、コンドロイチン硫酸が3~5%、ヒアルロン酸が約1%です。グルコサミンは、体内でヒアルロン酸やコンドロイチン硫酸などを作るために必要な成分です。

全身の軟骨は加齢とともに変性し得ますが、中でも特に変性しやすいのが膝関節です。軟骨の原料となるグルコサミンやコンドロイチン硫酸は体内で作ることができますが、合成量は20歳をピークに加齢と共に減少します。そのため、グルコサミンやコンドロイチン硫酸を積極的に摂取し、関節を強化することが重要となります。



膝関節の軟骨がすり減ると、歩行時などに硬い骨同士が擦れ合い痛みが発生！



## ここがすごい！非変性Ⅱ型コラーゲン

コラーゲンは3本のアミノ酸鎖がらせん状に絡み合った構造をしています。コラーゲンの中でも軟骨に存在しているのは主にⅡ型コラーゲンです。コラーゲンを摂取すると、通常は消化酵素によってアミノ酸等に小さく分解されて吸収されますが、ハーバード大学等で研究されている**非変性Ⅱ型コラーゲン**は、高い加工技術により3本鎖らせん構造を維持したまま、つまり天然に近いコラーゲンの形のまま吸収されるという点が大きな特長です。異常な免疫反応を抑制し、痛みの緩和や関節機能の改善に役立つことがわかっています。

## 身体のうるおい

- 眼の角膜表面では、涙の主成分となるムチンと、ヒアルロン酸が涙の膜を形成し、眼を乾燥から守っています。また、コンドロイチン硫酸は眼の水晶体、角膜などに存在し、水分の保持や毛様体筋の潤滑油となっています。
- 若い動脈は、コンドロイチン硫酸がたくさん存在し、ゴムのような弾力性がありますが、年齢を重ねると弾力を失い、硬く、もろくなるため血流が滞ります。
- ムコ多糖が十分にあると、水分が十分に保たれて皮膚表面がうるおい、肌にハリや弾力をもたらします。
- ムコ多糖は、鼻やのどにうるおいを与える粘液の材料となります。通常、気道の内壁にある粘液層は、入ってきたウイルスやほこりなどの異物を捉え、たんや鼻水と一緒に外に出したり胃に送り込んで死滅させたりすることで、感染から身体を守っています。ムコ多糖が不足し、この粘液層が薄くなると防御機能が弱まり、粘膜に付着したウイルスが身体に入り込みやすくなってしまいます。

グルコサミンやコンドロイチン硫酸が不足すると、下記のような症状が現れやすくなります。

- 腰の痛み
- 膝関節の痛み
- 肌のたるみやしわが増える
- 眼の乾き、ゴロゴロ感

積極的な摂取がおすすめです